

真摯な研究を続け、これをまとめ上げて教育実践の向上に努力したことは喜びに堪えない。

### 六、小、中学校長会の自主的な協同研究

例年の通り、小、中学校長会が全く自主的に、その組織を通して真剣に行われ本県教育水準の向上に資していることは敬服に堪えない。

本年度における研究主題は次の通りである。

○小学校長会「校長職のあり方」

○中学校長会「中学校十年の歩みと反省」

### 七、助教諭講習会

教育経験の浅いものもあるいは、資格の低いものの資質向上をめざす講習の成果は直ちに児童生徒の学力向上、生徒指導の改善につながってくる。

本年度は県予算の都合により昨年同様各郡市校長協議会と出張所の共催によって自主的に計画され各管内二ヶ所宛実施した。

(別表一)

### 研究会・講習会の開催状況

月別	会名	開催地・会期	参加人員
五	高校改訂学習指導要領趣旨徹底講習会	福島、郡山、若高各 松平、各一日	一五〇名
六	農業教育研究会	磐農高 一日高	一〇〇名
	高校音楽教育研究会	福島高 一日高	六〇名
	定時制教育研究会	若松商高 一日高	一五〇名
七	図工教育研究会	平 一日小、中、高八〇〇名	二〇〇名
	算数科学習指導法研究会	喜多方 一日小	二〇〇名
	高校音楽学習発表会	若松 一日高	四〇〇名
	高校生徒指導研究協議会	福島 二日高	二〇〇名
	中学校職業家庭科実技講習会	福島、若松、平中 各四〇〇名	各四〇〇名
八	放送教育研究会	翁島 三日小、中、高二〇〇名	二〇〇名
	東北北海道理器機修理技術講習会	福島 四日小、中、高五〇〇名	五〇〇名
	夜間教育研究会	若松 二日高	一〇〇名
九	浜通社会科学習指導法研究会	四倉中 一日小、中、高三〇〇名	三〇〇名

(別表二)

### 昭和三十一年度研究学校一覽

学 校 名	研 究 主 題
野田	学級経営の研究
山舟生小、中	小規模学校(小、中)経営の実際
油井	思考過程を重視した単元展開の研究(社会科中心)
金透	学級経営の研究
仁井田	情操教育を中心とした学校経営の研究
只見	環境構成と情操教育
大戸	保健体育の研究
喜多方第一	視聴覚教具教材による学習指導法
新鶴第二	算数科学習指導法の研究
東館	国語科学習指導法の研究(読解力中心)
五箇	教科以外の活動の運営
田畑小、中	小、中一貫した理科学習指導法の研究
要田	音楽科における表現活動の研究

十	小学校家庭科教育研究会 定時制学習指導法研究会	小名浜二小 一日小 浪江大野分校 安高 達針道分校 一日	一〇〇名 各一〇〇名
	中学校職業家庭科学習指導要領説明会	福島、須賀川、中 若松 各一日	各一〇〇名
	東北北海道通信教育研究会	福島高 二日高	三〇〇名
	工業教育研究会	川俣高 一日	三〇〇名
十一	国語科学習指導要領研究会	喜多方二小 一日小中	二〇〇名
	高校国語教育研究会	福島女高 一日高	一五〇名
	道徳教育研究会	日和田中 一日小、中、高三〇〇名	三〇〇名
	文部省へき地教育研究協議会	中野中 二日小、中、一〇〇名	一〇〇名
	高等学校家庭科研究会(調理実習)	郡山女高 一日高	五〇名
	盲ろう改訂学習指導要領研究会	郡山 盲ろう	五〇名
十二	社会科学習指導要領研究会	若松市	小、中 三〇〇名